

# 平成30年度 年間指導計画

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	農業	科目	水循環	単位数	2	学年・学科	3学年・E科
教科書	水循環		副教材				

学習目標	○水を有効かつ継続的に利用するための知識と技術を習得し、地球上の水循環と環境や生物とのかわり、人間活動が水循環の中で営まれることを理解するとともに、環境保全に配慮し、農業の持続的な発展に活用する能力と態度を育みます。
学習方法	○教科書と教科書に準拠した資料を中心に学習します。 ○単元の内容を特定の地域または、自分の住む地域に置き換え、調べて内容を発表します。

	評価の観点	評価の観点の趣旨	学期	重み付け	割合	
					調査	調査以外
学習評価	a 関心・意欲・態度	農業生物の育成と環境の保全など、水循環について興味・関心を持ち、課題の探求に意欲的に取り組むとともに、その課題を科学的に捉えて解決しようとする態度を身につけている。	前期中間	25 %	12.5	12.5
			前期末	25 %	12.5	12.5
			後期中間	25 %	12.5	12.5
			後期末	25 %	12.5	12.5
	b 思考・判断	農業生物の育成と環境の保全など、水循環に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に判断することができる。	前期中間	25 %	12.5	12.5
			前期末	25 %	12.5	12.5
			後期中間	25 %	12.5	12.5
			後期末	25 %	12.5	12.5
	c 技能	農業生物の育成に関する基礎的な技術を身につけ、水循環に関するデータ収集や解析について取り組むことができる。また、環境について基礎的な調査を行い、データをまとめることができる。	前期中間	25 %	12.5	12.5
			前期末	25 %	12.5	12.5
			後期中間	25 %	12.5	12.5
			後期末	25 %	12.5	12.5
d 知識・理解	農業生物の育成と環境の保全など、水循環に関する基礎的な知識を身につけ、農業生物の特性と栽培・飼育環境や環境保全・創造の重要性を理解している。	前期中間	25 %	12.5	12.5	
		前期末	25 %	12.5	12.5	
		後期中間	25 %	12.5	12.5	
		後期末	25 %	12.5	12.5	

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間	第4章 水と土の基本的性質	水の基本的性質 ・水の物理的性質について学びます。 ・静水、流れ、水路について学びます。	○	○	○	○	a:身近な環境に興味を持ち、水の基本的性質について、関心と課題意識を高め、それを意欲的に探求し捉えようとしている。 b:水の基本的性質に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、その過程や結果を適切に表現できる。 c:水の基本的性質に関する基礎的な知識を、まとめたり発表することができる。 d:水と地球環境に関する基礎的な知識を身につけ、環境を良好な状態に修復・再生し、保全する方法を理解している。	・授業ノート ・レポート発表 ・発表態度 ・小テスト ・定期調査

前期末	第4章 水と土の基本的性質	土の基本的性質 ・土の構造と性質について学びます。 ・圧密、強さ、土圧について学びます。	○	○	○	○	a:身近な環境に興味を持ち、土の基本的性質について、関心と課題意識を高め、それを意欲的に探求し捉えようとしている。 b:土の基本的性質に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、その過程や結果を適切に表現できる。 c:土の基本的性質に関する基礎的な知識を、まとめたり発表することができる。 d:水と地球環境に関する基礎的な知識を身につけ、環境を良好な状態に修復・再生し、保全する方法を理解している。	・授業ノート ・レポート発表 ・発表態度 ・小テスト ・定期調査
-----	---------------	--	---	---	---	---	---	--

後 期 中 間	第5章 農業水利	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利水と治水について学びます。</li> <li>・かんがいと排水について学びます。</li> <li>・水利施設について学びます。</li> </ul>	○	○	○	○	<p>a:身近な環境に興味を持ち、農業水利について、関心と課題意識を高め、それを意欲的に探求し捉えようとしている。</p> <p>b:農業水利に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、その過程や結果を適切に表現できる。</p> <p>c:農業水利に関する基礎的な知識を、まとめたり発表することができる。</p> <p>d:水と農林業に関する基礎的な知識を身につけ、環境を良好な状態に修復・再生し、保全する方法を理解している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業ノート</li> <li>・レポート発表</li> <li>・発表態度</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考査</li> </ul>
後 期 末	第6章 水と生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の有効利用と水質保全について学びます。</li> <li>・農業用水の多面的機能について学びます。</li> </ul>	○	○	○	○	<p>a:身近な環境に興味を持ち、水と生活環境について、関心と課題意識を高め、それを意欲的に探求し捉えようとしている。</p> <p>b:水と生活環境に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、その過程や結果を適切に表現できる。</p> <p>c:水と生活環境に関する基礎的な知識を、まとめたり発表することができる。</p> <p>d:水と生活環境に関する基礎的な知識を身につけ、環境を良好な状態に修復・再生し、保全する方法を理解している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業ノート</li> <li>・レポート発表</li> <li>・発表態度</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考査</li> </ul>